

令和5年度淡路市地球温暖化対策実行計画実施状況報告

「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、平成30年度に策定した「淡路市地球温暖化対策実行計画（第3次）」は、市が率先して環境に配慮した事務事業を推進すること、地球温暖化の原因となる温室効果ガス（CO₂）の削減を目指すものです。

【計画の概要】

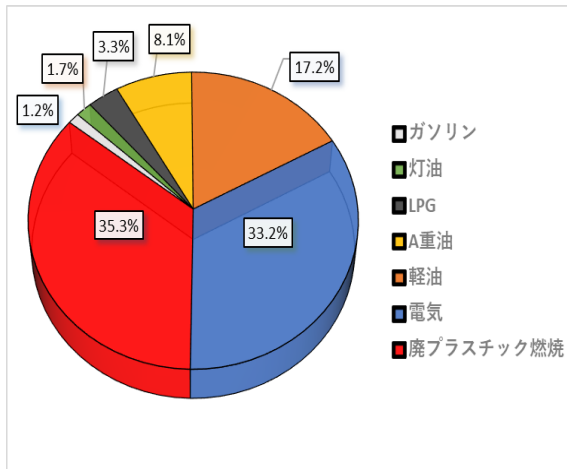
- 計画の基準年 平成25年度
 - 実行計画期間 令和元年度から令和5年度
 - 調査対象施設 市が管理する施設（指定管理施設含む）
 - 基準年のCO₂排出量 15,553トン（基準排出量）
 - CO₂削減目標 基準排出量に対して18.9%削減
 - CO₂削減の取り組み 施設の省エネルギー化ごみ減量化等
- 【令和5年度排出状況】
- CO₂排出量は15,634トン（基準年度比0.4%増）
 - CO₂排出量の35.3%はプラスチックごみの焼却、33.2%は電気使用に伴う排出です。

○ CO₂排出量増加の主要原因

- ・ 施設数の増加
- ・ 電気使用量に対する二酸化炭素排出量（排出係数）の増加

【CO₂削減に向けて】

- 施設の運用改善や節電等職員一人ひとりの取り組みを継続的に実施します。
- 再生エネルギーの導入拡大や省エネルギー化の徹底により、さらなる温室効果ガス排出量の削減を推進していきます。



(単位：t-CO₂)

項目		H25年度 (基準年)	R3年度	R4年度	R5年度		
		排出量	排出量	排出量	排出量	増減量	増減率
燃料	ガソリン	229	182	200	188	-41	-18.2%
	軽油	173	2,815	2,369	2,672	2,499	1446.9%
	灯油	538	413	388	363	-175	-32.6%
	A重油	1,282	1,120	1,192	1,256	-26	-2.0%
	LPG	268	453	495	511	243	91.1%
電気		7,903	5,222	4,435	5,162	-2,741	-34.8%
廃プラスチック燃焼		5,160	4,983	5,949	5,481	321	6.2%
温室効果ガス排出量		15,553	15,187	15,029	15,634	80	0.4%